

29年8月から

心臓リハビリテーションを開始します

< 施設基準：心大血管リハビリテーション（Ⅰ）認定 >

～ 札幌循環器病院は、心臓リハビリテーションの提供を開始します ～

心臓リハビリテーションとは

心臓リハビリテーションは、心臓病の患者さまの早期退院と社会復帰の支援を目指し、運動療法・食事療法・疾病教育を通して生活習慣改善を図り、再発予防を目指す包括的な治療プログラムです。

心筋梗塞や狭心症、慢性心不全の方は心臓の機能が低下しているだけでなく、筋力の低下、精神不安定など様々な問題があります。これらの問題を改善し、より快適な生活を送って頂くために、「心臓リハビリテーション」を行う必要があります。

心筋梗塞、虚血性心疾患、心不全、心臓弁膜症、大動脈解離や下肢閉塞性動脈硬化症などが対象となります。

健康保険で認められており、心筋梗塞などの発症日から最大5か月間にわたり心臓リハビリテーションを受けることができます。

また心疾患の主な原因は、冠動脈（心臓の動脈）の動脈硬化や高血圧です。心臓リハビリテーションは、動脈硬化の進行や高血圧の予防に効果のあることが報告されており、心臓病の再発予防にも非常に有効です。但しそのためには日々の生活習慣や運動習慣を見直し、正しく管理していく必要があります。心臓リハビリテーションで行う治療には運動療法が重要な柱になりますが、それだけではなく病気の知識や生活面での注意点、心理面など様々な事を習得していくことも重要になりますので、医師の指示のもと専属の理学療法士が看護師や管理栄養士など様々な職員がサポートし、包括的に行われます。

当院リハビリテーション室では、皆さまに安全で安心した生活を送って頂けるようにお手伝いをして参りたいと考えております。